

直腸の超音波検査を駆使され、壁深達度、リンパ節転移がかなり細かに術前に Stage 診断ができるようになった。しかしリンパ節転移に関しては、主として1群の傍直腸リンパ節についての報告であり、2群、3群のリンパ節に関しては十分術前診断ができていないのが現状である。今回上方向リンパ節転移(IMA 周囲リンパ節)と側方向リンパ節転移(内外腸骨動脈周囲リンパ節)の体表走査による超音波診断を検討した。対象症例41例であり、Dukes A:12, B:8, C:21である。IMA 周囲リンパ節は19例描出し12例病理学的陽性であった。一方側方リンパ節は15例描出し11例に病理学的陽性であった。

20. 胃切除後骨代謝障害

加藤 一彦

胃切除後長期生存者の増加に伴い、quality of life の面から骨障害が問題となっている。

QCT 法 MD 法(DIP 法, MD/MS 法を含む)を用いて、当科における胃切除患者の骨代謝障害について調査した。

海綿骨が全体の骨代謝を示すことから QCT を主体とし調査したが、MD/MS 法の骨塩量指標 Σ GS と QCT 値に強い相関を認めている。 Σ GS は術後年数との間に弱い負の相関を認めた。また術後2年までの傾きが急なことから、かなり早期に骨塩量が減少し、QCT からは年数経過とともに正常の8割に骨塩量が収束する傾向を認めた。これまでの報告のように、女性に障害が著しいという傾向はなかった。ビタミンDの測定では代謝型が低下、活性型は正常と吸収障害を思わせる結果を認めた。

今後の課題として術後早期からの治療を含め、各個人々の follow up による調査が必要と思われ、鋭意精査中である。

21. 右主気管支断裂の治療に関する実験的研究

笠井 恵

主気管支完全断裂と、肝破裂や大血管損傷等の循環動態を不安定にする重とくな腹部外傷が合併した場合に、治療の優先順位が患者の予後を左右する。速やかに、開胸術、開腹術による根本的な治療を行ないたいが、過大な侵襲は、それ自体が致命的な結果を招くこともある。できるだけ安全に、少ない侵襲で救命し、なおかつ受傷側の肺を温存するための治療として、(1)健側片肺挿管による損傷部の遮断と片側換気および胸腔ドレナージ、(2)腹部外傷等の緊急手術、(3)全身状態安定後の気管支形成術、という治療過程を提案し

た。犬の右主気管支を遮断した実験では、シャント率は23.7%であるが、50%酸素の投与により PO_2 , PCO_2 は正常範囲の値をとる。大気中では右主気管支遮断により、 PO_2 は急激に低下するが、7日間遮断後に再開通させると速やかに改善していく。この経過は、右肺の無気肺の改善度と平行すると考えられ、摘出標本プレパートの画像解析を行なって無気肺の状態の数値化を試みている。

再開後7日目の肺の状態の評価は、血液ガス分析データ、 A_aDO_2 (換気血流比)、病理組織学的所見をコントロール群と比較して行なう。これまでの結果および考察を報告する。

22. CTL 誘導におけるエンドキサン[®]の有用性

三橋 牧

目的：末期癌患者では種々のサプレッサー因子が増加しており、細胞障害性 T 細胞(CTL)を誘導することは非常に困難である。今回、サプレッサー T 細胞の抑制を目的として、in vitro におけるサイクロフォスファミドの CTL 誘導に与える影響を検討したので報告する。

方法：サイクロフォスファミド無添加群、0.1, 1.0, 10 μ g/ml 添加群の4群に分け、単核球・腫瘍混合培養を3日間行い、その後、IL-2 1,000u/ml を加え4~7日間培養した。CTL 活性は自己腫瘍を target として4時間⁵¹Cr 遊離試験法で測定した。

結果：3例中1例で、10 μ g/ml 添加群で、73.4%の抗自己腫瘍活性が誘導された。

考察：サイクロフォスファミドは in vitro においても一程度の有効性を示しており、その体内代謝産物のひとつである4-hydroperoxycyclophosphamide (4-HC) を用い、さらに検討を行なう予定である。

23. 乳癌における癌遺伝子(c-erb B-2)の増幅と癌の悪性度との相関について

藤井 昭芳

癌遺伝子のうち(c-erb B-2)は、乳癌細胞内でかなりの高いレベルに増幅しており、その程度が癌の悪性度と予後に影響を与えているという報告がある。既知の悪性度の指標である病期、リンパ節転移の程度、脈管侵襲、hormone receptor と癌遺伝子の増幅との相関について検討した。

対象：昭和63年3月より癌遺伝子を測定しえた28症例。

方法：1. 凍結保存した乳癌組織より DNA の抽出、2. Southern blotting 法、3. Hibridization